



緑中だより

令和4年度第11号 令和5年1月17日発行

小金井市立緑中学校

小金井市緑町2-11-47 ☎042-383-1164

ホームページ

<https://midori-js.koganei.ed.jp/>



本校の教育目標

○すすんで学び、高い知性を身につけよう

◎社会の一員として、思いやりのある人になろう

○希望をもって、ねばり強くやりぬく人になろう

○からだをきたえ、健康な人になろう

令和4年度「二十歳を祝う会」の言葉から

校長 金井 誠

年が明けてからかなりの日数がたってしまいました。改めまして、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

去る1月9日（月・祝）、小金井市の旧成人式である「二十歳を祝う会」（成人年齢は18歳に引き下げられましたが、小金井市では、20歳の方を成人式に代わるこの会の参加対象としています。）の緑中学校区の部に参加しました。実行委員を務める新成人の方の司会で会は粛々と進み、緑中の卒業生の皆さんの立派な姿を見ることができました。そのような中、20歳になられた方の代表の方が語った「二十歳のことば」が、私は大変印象に残りました。ご本人のご了解をいただきましたので、全文を紹介します。

二十歳の言葉

成人の日を迎えるにあたり、さまざまな環境の中集まった多くの方々を代表し、二十歳の言葉を申し上げます。二十歳という大きな節目を迎えた我々に、このような式典を催していただきまして、誠にありがとうございます。ありがたいお言葉をいただきました市長、並びにご臨席を賜りましたご来賓の方々に、二十歳を代表し御礼申し上げます。

さて、世の中は我々の想像の及ばないスピードで日々変化していき、当たり前とと思っていたことがそうではなくなり、大切なこともすぐに見えなくなってしまう。誰かが作った社会の仕組みにがんじがらめにされ、人の意見や感想で心を刺激され、自分がどうしたいのか分かったつもりで周りに合わせて生きてきた。そういう同年代が多くいるように私は感じています。

自分の知らないところで新しい価値観や倫理観がどんどん生まれて「正しい」というもののバランスが崩れているのに何が正しいか誰も教えてくれず、空気を読むことが苦手な人にとっては、みんなが意識するまでもなく感じている正しさを汲み取るのは、とても難しいことです。正体のわからない不安を抱え生きている人も少なくないと思います。

そんなとき最後に信じられるのは自分です。悪いところと良いところが9:1くらいの世の中でも、それでも、生きていくしかないからです。この複雑な社会の中で、どうか世の中を^ゆ揺るような若者にならないでください。大人になるということはどういうことか、もう一度考えてみてください。本当のことを見抜く力とそれを語る勇気を忘れずにいてください。

きっとこれから、社会はもっと複雑になり、悪いこともたくさん起こると思います。自分で定めた正しさを胸に、どうにか生きていきましょう。そうすれば後悔のない人生になると私は信じています。

私は本来ここに立ち、ものを語れるような人間ではありませんが、縁あってここに立たせていただきました。これまで私に関わった全ての人に感謝申し上げます。

立派な社会人になるとか社会を担う一員になるとかそういったことは申し上げられませんが、小金井市で育った一人の人間として自分や自分を信じてくれる人へ恥じることもない。大人になることをここに誓い、二十歳の言葉とさせていただきます。
(ルビのみ緑中で付記しました。)

令和5年1月9日

二十歳代表 戸田 観和（とだ かな）

とても正直にご自分が感じていることを語っていると思います。飾りのない率直な言葉に心を打たれます。二十歳を祝う会に出席した方たちだけでなく、これから成人になっていく中学生の皆さんにも聞いて（読んで）もらいたいと思い、紹介しました。

学校関係者評価 自己評価のまとめ

詳細はこちら▶



昨年11月22日（火）から11月28日（月）にかけて実施した学校評価アンケート（生徒・保護者・教職員対象）には、多くの保護者の方々にご協力いただき、ありがとうございました。寄せられたご意見には一つ一つに目を通し、直ちに改善できるものについてはさっそく取り掛かっているところです。また、中・長期的な視点で取り組む必要のある課題や、施設の老朽化など市への要望が必要となるご意見もございました。

ここでは、自己評価概要と、設問の中から抜粋して2つの分析結果をご紹介します。詳細は、本校ホームページに掲載しております。右上の二次元コードからもご覧いただけます。ぜひご覧ください。

■ 自己評価概要

成果

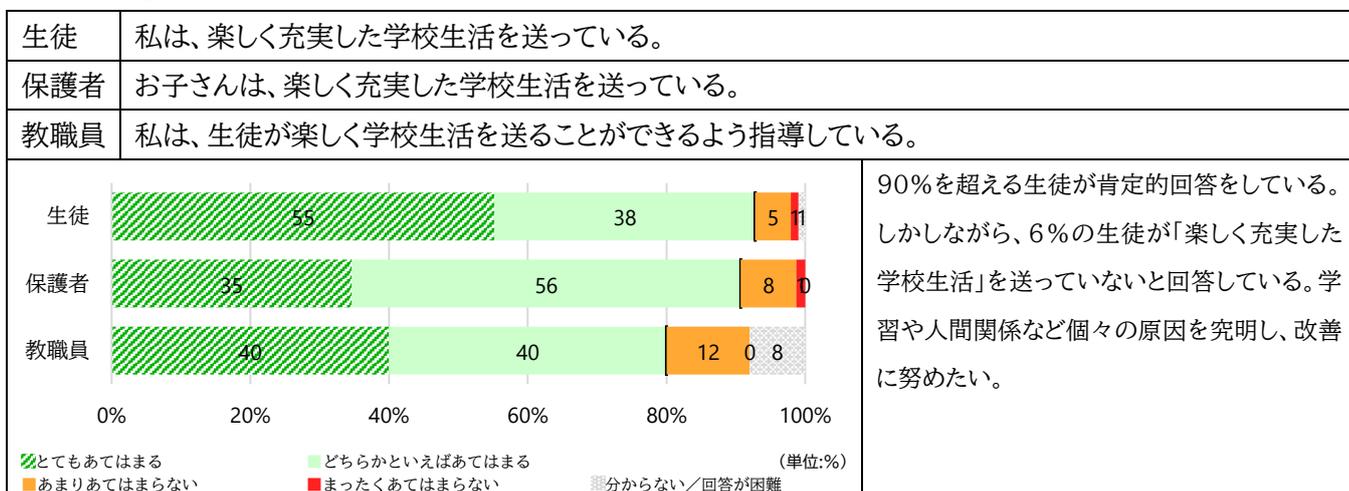
- 生徒が楽しく学校生活を送ることができるよう指導することができている。
- 生徒の規範意識が高く、学校と家庭が連携して決まりを守って行動することを指導することができている。
- 生徒が学校行事に主体的に取り組み、行事を通じて達成感や満足感を味わうことができている。

課題

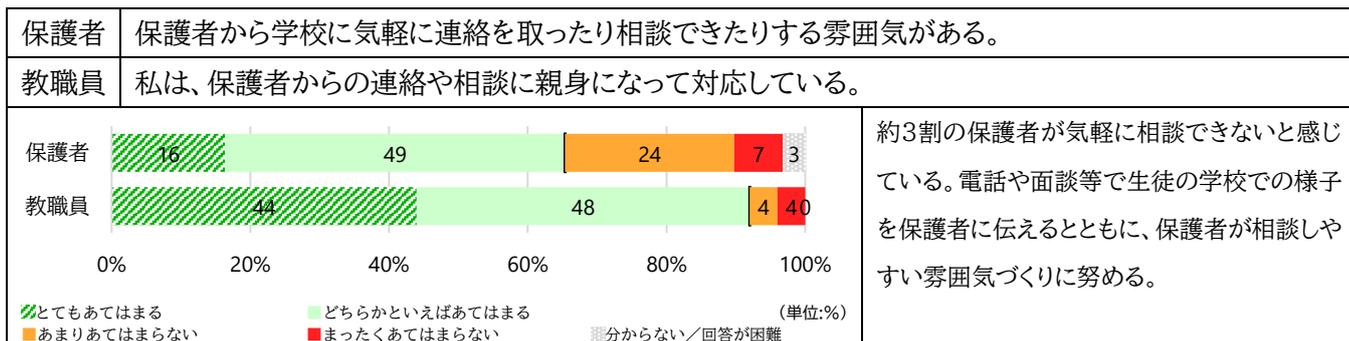
- ▲ ボランティア活動を啓発し、生徒がボランティア活動に積極的に取り組むよう促す。
- ▲ 全ての教科等において「ねばり強くやり抜く力」の育成を図るための工夫・改善に取り組む。
- ▲ 生徒の学校での様子を積極的に保護者に伝えるとともに、保護者が相談しやすい雰囲気づくりに努める。
- ▲ 1・2年生の保護者に対して、進路に関する情報提供を工夫する。

■ 各設問の回答状況と分析（抜粋）

設問1 楽しい学校



保護者・教職員向け設問20 保護者対応



交通事故を再現!スタントマンによる交通安全教室(セーフティ教室)

昨年12月16日(金)に、実際の交通事故の状況を再現することにより、その危険性に気づき、交通安全の意識を高めることをねらいとした「セーフティ教室」を実施しました。スタントマンの方々が来校し、特に中学生向けに、自転車の安全な乗り方や自転車の交通ルールの確認を重点に置いて、自動車と自転車の衝突の状況を再現してくださいました。生徒は、交通事故の恐ろしさについて実感をもって学ぶことができたようです。



■ 生徒の感想文から(一部紹介)

今までも小学校などで交通安全について勉強していましたが、事故を実際に再現しているのを見て、かなり怖く思いました。今までとレベルの違ったセーフティ教室でした。

そんなに危険じゃないと油断していると、一瞬であっけなく命を落としてしまうと分かって、今までよりもかなり、街中で気を付けようと思うことができました。

交通ルールを守ることはもちろんだけど、それ以前に、「私は事故なんて起こさないから大丈夫」という意識を変えていかないといけないと改めて思いました。

自転車にはよく乗るので、今日言われたことを改善できるように、意識していきたいです。

実際に交通事故の起こる場面を見て、怖いと思った。時速40kmが自分で思っていたよりも速く、びっくりし、あの速さでぶつかってしまったら、死んでしまうなどと思った。

今回学んだことを私生活に生かし、事故にあわないようにします。

スタントマンの皆さんは、防具を着けて安全に配慮して行っています。絶対にまねをしてはいけません。スタントマンの皆さんありがとうございました。

学校公開にご来校いただきありがとうございました

1月14日(土)は、保護者の方に授業を参観していただきました。ご来校いただきありがとうございました。新型コロナウイルスの影響はまだまだ大きく、地域の方に学校公開をすることは難しいですが、引き続きホームページ等でお伝えしていきたいと考えております。

■ 保護者アンケートから(一部紹介)

今回、生徒の出席番号ごとの参観となっており、教室で密にならずゆっくりみることができてよかったです。次回からも同じ形で参観させていただけるといいと思います。

時計とラジオが一緒になっている製作品を作る行程の一部でしたが、子どもたちが真剣に配線をつなげる様子を観ることができました。もちろん上手いかない場面も見られましたが、作り方のテキストを見直したり友達にたずねたりと個々に限られた時間内に課題に取り組む姿勢は『受験生』を感じました。授業の後半は所々からラジオの音が聞こえ、チャンネルを合わせたりアンテナを伸ばしたりして笑いあう子どもらしさも…楽しい授業でした。



ノートPC(タブレット端末)が効果的に活用されていた。グループワークによるディスカッションがメインであったが、もう少し活発に意見がされるようファシリテーションされると良いと感じました。

1年生の理科では実験を通して生徒たちが驚きや関心を楽しんでいるのが印象的だった。また先生の問いかけに、皆で反応し答えていて参加意欲のあるクラスの良い雰囲気が感じられた。このまま受身ではなく、探求心や疑問を持つ気持ちを忘れず社会に出ていってほしいと思う。受付でいただいた授業教室案内に、3年生の理科の場所が特に書かれていなかったの、実験室だと分からず少々戸惑った。

緑中生の活躍

■ 薬物乱用防止標語コンクール

佳作 2年〇組 〇〇 〇〇

■ 合唱部・弦楽部 クリスマスコンサート

12月23日(金)
終業式の日
の午後
に体育館で
行いまし
た。たく
さんの人
に演奏を
聴いてい
ただくだ
くことが
できました。



■ 水泳部 多摩地区年末水泳大会

女子100m 自由形	第6位	2年〇組	〇〇 〇〇
女子100m 個人メドレー	第4位	2年〇組	〇〇 〇〇
女子50m バタフライ	第4位	2年〇組	〇〇 〇〇
女子50m 平泳ぎ	第5位	2年〇組	〇〇 〇〇
	第6位	2年〇組	〇〇 〇〇
女子フリーリレー	第4位	〇〇・〇〇・〇〇・〇〇	
男子50m 平泳ぎ	第4位	2年〇組	〇〇 〇〇
男子100m 平泳ぎ	第4位	2年〇組	〇〇 〇〇
男子フリーリレー	第4位	〇〇・〇〇・〇〇・〇〇	

学校からのお知らせ

■ 令和6年度からの新標準服選定に向けて

本校では、開校50周年を機に標準服を改定することとなり、現在その検討を進めています。50周年記念式典の際に発行した50周年記念誌でも紹介しておりますが、現行の標準服(写真=男女とも紺ブレザー、オリーブグリーンネクタイ)は、開校当初の昭和47年7月18日に制定されたものです。歴史と伝統、卒業生の誇りや思い出がたくさん詰まっている標準服ですが、社会や時代の要請を考慮し、また、優れた機能性を取り入れることで生活しやすい標準服にしたいと考えています。

昨年夏には、在校生や保護者の方々に「現在の標準服に関して課題と感じていること」についてのアンケート調査を実施いたしました。今後、アンケートに寄せられたご意見を踏まえ、複数の標準服製造業者からの提案を受けた上で、選定委員会(本校教職員及び父



母と教師の会から推薦された保護者代表者で構成)で検討を重ね、本年度中に新標準服を選定する計画です。

■ コミュニティ・スクール移行に向けて

コミュニティ・スクールとは、「学校運営協議会」を設置する学校のことです。コミュニティ・スクールに移行すると、学校と学校運営協議会が対等な立場で教育内容等について話し合う機会を設け、学校運営を行うこととなります。すでに緑小学校や小金井第三小学校はコミュニティ・スクールに移行しており、本校も令和5年度からコミュニティ・スクールに移行します。

円滑な移行に向け、本校では準備委員会を12月に立ち上げました。本校教職員の他、緑小学校と小金井第三小学校の学校運営協議会の委員の方にも準備委員会に加わっていただき、各校の取組状況等を参考にしながら、準備を進めてまいります。

■ 2月の行事予定

1	水	小金井教育の日
2	木	
3	金	小中交流会(本校は5校時カットとなります)
4	土	
5	日	
6	月	全校朝礼
7	火	
8	水	
9	木	
10	金	新入生説明会
11	土	建国記念の日
12	日	
13	月	各種委員会
14	火	評議員会
15	水	職員会議
16	木	避難訓練
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	生徒会朝礼
21	火	都立高校入試(一次・前期)
22	水	
23	木	天皇誕生日
24	金	第5回定期考査(音楽・社会・数学)
25	土	
26	日	
27	月	第5回定期考査(保体・英語・理科)
28	火	第5回定期考査(美術・国語・技家)